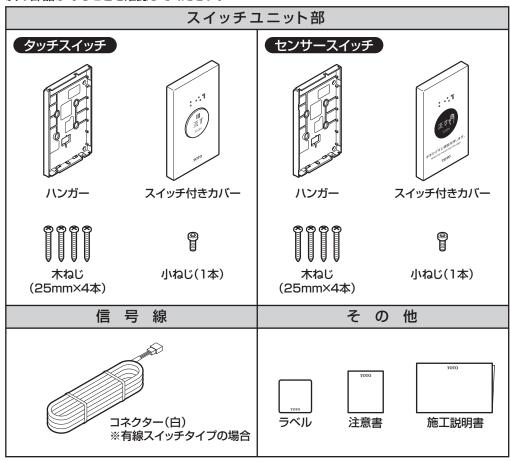


部品の確認

次の部品があることを確認してください。



※品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。

スイッチ付きカバーとハンガーの取外方法

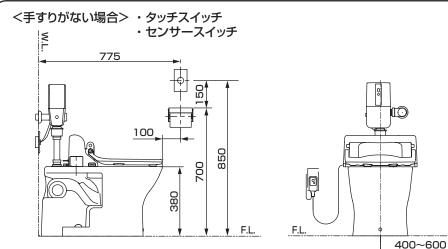


- 1.小ねじを外す。 (六角棒レンチ:対辺2.5mm)
- 2.スイッチ付きカバーを上に 持ち上げ、ハンガーから取 り外す。

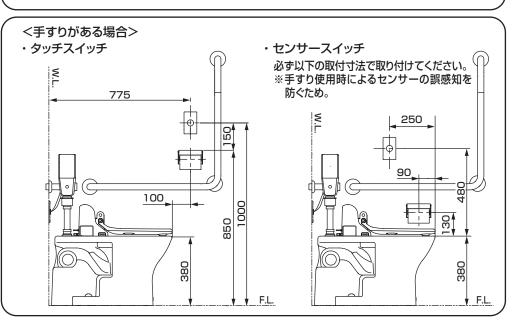
5 完成図

※品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。

(単位:mm)

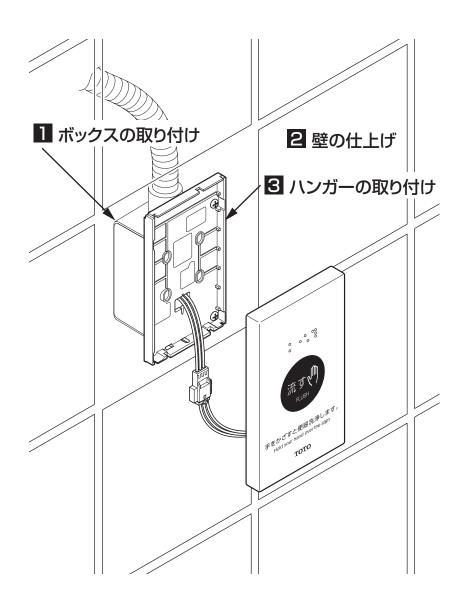


- ※タッチスイッチの場合は、上記寸法に関係なく押ボタンが操作しやすい位置に取り付けて ください。
- ※センサースイッチの場合は、上記寸法で取り付けてください。 周辺器具(紙巻器など)の使用時に、誤洗浄させないため。





施工手順(有線タイプ湿式工法の場合)



1 ボックスの取り付け

湿式工法の場合

- ①下地壁に図のような開口部および中心線を正確に墨出し、はつる。
- ②ボックス(THE24:別売品)に電線管コネクター(現場手配)、電線管(現場手配)を取り付け後、介物やモルタルなどでボックスを仮固定する。
 - ※現場手配部品については「3 **取り付け前に**」を参照してください。

注意

- ●TES46U型、TES47U型の有線タイプで併設する場合は、自動バルブユニットからの信号線(6m)並びに併設するスイッチとの信号線(6m)接続のため、ボックスに電線管コネクターを2個取り付けてください。
- ●ボックスの仮固定は下地壁に墨出しした中心線とボックスの中心が合うように 正確に固定してください。
- ③付属の信号線をボックス内に引き込む。

注意

信号線は開口部から最低でも100mm程度見えるように引き回してください。

(単位:mm)

